

平成 28 年度保育所・認定こども園等の 入園調整状況等について

平成 28 年 3 月 29 日現在、国の基準による待機児童はゼロである。また、希望する園への入園を待つ児童は 114 人であり、昨年度の 60 人に比べ 54 人の増加となっています。

希望する園に入園できない児童の解消に向けて、入園調整や保育教諭確保をより推進するため、新たに教育委員会こども未来部に「幼保一体化推進担当」を配置します。

1 入園状況

項目	平成 28 年 3 月 29 日 現在	平成 27 年 3 月 29 日 現在
希望の園への入園を待つ児童数	114	60
待機児童数	0	0

※ 入園を待つ児童が増えた理由

- ・三木市独自の子育て施策として平成 26 年度から実施している保育料 50%軽減により、保護者の経済的負担が軽くなり入園しやすくなったこと。
- ・平成 29 年度からの保育料無償化に向けて、1 年早めの 28 年度から 0 歳の入園希望が増加したことにより、保育教諭が不足したこと。

※ 希望の園への入園に向けた保育教諭確保の取組状況

- ・募集方法 市広報、ホームページ、ハローワーク、新聞折り込み
県保育協会人材バンク
- ・説明会の開催 2/10、2/14、2/28、3/6、3/21～27（随時面接）
- ・保育教諭の確保 14 人（公私合わせて）
（1 月～3 月）

2 新たな組織の充実

就学前教育・保育課に「幼保一体化推進担当」3 名を配置

就学前教育・保育課に経験豊富な幼稚園園長経験者を参与職として配置するとともに、保育現場に精通した前保育所長 1 名、子育て支援コーディネーター経験者 1 名の合計 3 名を「幼保一体化推進担当」として配置し、

- ① 保護者に寄り添った入園調整及び相談
- ② 保育教諭の確保

を推進し、認定こども園の円滑な運営を図るとともに、入園を待つ児童の解消を図ります。

問い合わせ先 三木市教育委員会こども未来部就学前教育・保育課
電話 0794-82-2000（内線 3547）